

### 第3学年B組 英語科学習指導案

日時：平成30年11月29日（木）3限

場所：3階多目的教室

1 単元名 Program8 Clean Energy Sources

2 単元の目標

○関係代名詞 which, that (目的格) の意味・用法を理解し、正しく使うことができる。

【言語や文化についての知識・理解】

○再生可能エネルギーについて書かれた本文の内容を正確に読み取ることができる。

【外国語理解の能力】

○関係代名詞 which, that (目的格) を用いた表現を理解し、クイズを作り、ペアで発表できる。

【外国語表現の能力】

○関係代名詞を用い、5文以上の英文でALTに架空の便利グッズを積極的にPRできる。

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

3 単元の展開と評価（全7時間）

	主な学習活動	評価規準	協同	評価の観点			
				関	表	理	知
1	・関係代名詞 (which) を用いた表現を理解し、自分が大切にしているものについて説明する。	既習の文法を使って説明文を4文以上書くことができる。	①③		○		○
2	・セクション1のパットと大介の対話文を理解し、ペアでタイムアタック reading をする。	本文内容についての英語での質問に8割以上正解することができる。	①③			○	
3	・関係代名詞 (that) を用いた表現を理解し、「What's this?」Questions を作り、出し合う。	関係代名詞 (that) の用法を入れ、7単語以上の英文で発表することができる。	②③		○		○
4 【本時】	・セクション2の大介のスピーチを読み、太陽エネルギーの長所についてまとめ、発表する。 ・スピーチのタイトルを決め、伝え合いができる。	太陽エネルギーの良さを加えたタイトルをつけることができ、スピーチシートで8問以上正解することができる。	①③			○	
5	・関係代名詞 (目的格) 省略の方法を理解し、人物あてクイズに答える。	より短く人や物を説明する方法を理解し、クイズに正しく答えることができる。	①③	○		○	
6	・セクション3の2つの例文を理解し、自分が住んでいる地域でのエネルギー源について知る。	地球にやさしいエネルギー源について読み取り、グループで発電方法について発表することができる。	②③			○	
7	・架空の便利グッズをPRする。	関係代名詞を取り入れた5文以上の英文で紹介文をまとめ、ALTに伝えることができる。	②④	○	○		

【協同学習の基本的構成要素】 ①相互協力関係 ②対面的・積極的相互作用 ③個人の責任

④小集団での対人技能 ⑤グループの改善手続き

#### 4 本時の学習

##### (1) ねらい

- ① 大介のスピーチについてまとめ、プレゼンテーションし、タイトルをつけることができる。
- ② 『大介のスピーチシート』で、太陽エネルギーについての内容に8問以上正解することができる。  
【外国語理解の能力】

##### (2) 本時の評価規準

観点	評価規準	「十分満足できる」状況 (A) を実現していると判断する生徒の状況	「おおむね満足できる」状況 (B) に達しない生徒への手立て
理解の能力	・ 太陽エネルギーの良さを取り入れたタイトルをつけることができ、大介のスピーチシートで10問中、8問以上正解することができる。	・ 太陽エネルギーの長所が分かり、タイトルをつけることができる。 ・ スピーチシートで10問正解することができる。	・ 回収したワークシートの中で、本時のポイントについて説明を加え、返却する。

##### (3) 準備物 パソコン、タイマー、ホワイトボード、ワークシート、自己評価カード

##### (4) 「関わり合い、伝え合う」ポイント

- ・ 大介のスピーチ内容の要点を、ホワイトボードにまとめる班活動の場面
- ・ 自分のつけたタイトルを理由も含め、伝え合う場面

#### 5 学習過程

学習の流れ	生徒の活動	○指導上の留意点・評価 □協同学習の基本的構成要素を活用した指導
1 学習課題・手順の確認 (4分)【全体】	・ 本時の学習課題、流れ、評価について知る。	○日付と学習課題は授業前に記入しておくよう指示する。
①大介のスピーチを読み、タイトルをつけよう。 ②スピーチシートで10問中、8問以上正解できるようになろう。		
2 単語の発音練習 (4分)【全体】	・ パワーポイントを使いながら、ALTと発音練習をする。	○テンポよく流していく。
3 本文の音読練習 (5分)【全体・個人】	・ ALTのあとに続いて練習する ・ 個人でタイマーを見て、自分のタイムを2回計測し、記入する。	○1語⇒2語以上⇒1文読みの順。 まずは単語、連語から文章へと語数を増やしながら正確に音読できるような工夫をする。
4 本文の内容理解 (10分)【班】	・ 自分のノートをもとに、グループで内容について話し合いを行う。 ・ 担当する文章の振り分けを行う。 (ナンバースティックの活用) ・ 担当する文の要点をまとめ、ホワイトボードに記入する。	○どのグループが何番目の文章を担当するのか分からないので、全班員が理解できるような話し合いを行うよう声を掛ける。 □自分が持っている情報を、自分の言葉で分かりやすく相手に伝える。 (①) ○大きな字で分かりやすく、4色を使い、記入するよう指示する。
5 選んだ英文についてのプレゼンテーション (10分)【班員全員】	・ 要点をまとめたホワイトボードを使い、スピーチ内容について発表をする。	□まとめた内容を班員全員で全体に伝えることができるようなスタイルを考え、発表する。(③)

<p>6 ノートの記入・訂正 (4分)【個人】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「今日の発見ポイント・気づき」をノートに書く。</li> </ul>	<p>○自分が調べたものに加え、仲間の発表から新たに分かったことや、今日の授業で気づいたことも書き加えるよう指示する。</p>
<p>7 スピーチ内容が理解できたかどうかの確認 (5分)【個人】</p> <p>⇒ 答えの確認 (2分)【全体】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『タイトル』と『大介のスピーチシート』を記入する。</li> <li>・自分の答えがあっているかどうかパワーポイントで確認する。</li> <li>・正解した数を記入する。</li> </ul>	<p>○タイトルの記入は日本語でもよいことを伝える。</p> <p>○パワーポイントを使いながら、全体に分かりやすく答えを伝える。</p>
<p>8 タイトル交流 (4分)【班】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の書いたシートをもとに3分間タイトル交流を行う。</li> <li>・心に残ったタイトルを記入する。</li> </ul>	<p>□なぜそのタイトルにしたのかの理由も加えながら伝え合う。(①)</p>
<p>9 ふり返り (2分)【個人】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己評価カードに記入をする。</li> </ul>	<p>○「ありがとう」「よかったよ」も書き込むよう指示する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p><b>【評価】(外国語理解の能力)</b></p> <p>①大介のスピーチにタイトルをつけることができる。</p> <p>②『大介のスピーチシート』の問題10個中、8個以上に正しく答えることができる。</p> <p>③『大介のスピーチシート』の問題10個中、9個以上に正しく答えることができる。</p> <p style="text-align: right;"><b>【ワークシート】</b></p> <p>①② : B      ①②③とも : A</p> </div>

3( ) No.( ) Name( )

★Please write the title for Daisuke's speech ★

\*English or Japanese

【My favorite title is . . .】 タイトル交流の後に記入する！<授業の最後>

-----  
さんの

≪大衆のスピーチシート≫

Today / I'm going to talk / about solar power. // It's a safe and  
今日 私は話しますよ (1. ) について それは (2. ) で

clean energy source. // It does little damage to the environment /  
クリーンなエネルギー源です それは、ほとんど環境に (3. ) を与えません

even when there is trouble / with a large solar power plant. //  
(4 ) があったときでさえ 大きな太陽エネルギー発電所で

The rays that we get from the sun / can produce electricity. // They  
その光は どんな光か  
というと 私たちが太陽から得る (5. ) を生み出す それらは

are changed into electricity / by solar cells. //  
電気に変換されます (6. ) によって

Look at this clock. // It has kept good time for many years. //  
この時計を見て それは何年も正確に時を (7 )

It gets electricity / from solar cells. //  
その時計は (8. ) を得ています (9. ) から

Look at these. // They are the solar cells / that this clock uses. //  
これらを見て それらは太陽電池です どんな  
太陽電池  
かというと この時計が (10. ) )

My score is

/ 10 問中

### 3 r d Grade' s English Self Evaluation Sheet ( 3 年生英語自己評価カード)

Year 3 r d Class \_\_\_\_\_ No. \_\_\_\_\_ Name \_\_\_\_\_

Program 8	Contents (内容)	Can- Do (できること)	A / B / C	A / B / C	A / B / C	A / C
			Understanding (理解)	ommunication (関わり)	Using English(英語の使用)	Forget(忘れ物)
P 7 4	関係代名詞Whichの表現を理解する	自分が大切にしているものについて4文以上で表現できる。				
P 7 5	大介と大介の対話をタイムアタックreadingする	英語での質問に8割以上正しく答えることができる。				
P 7 6	関係代名詞thatを用いたquestionを作る。	関係題名thatを入れ、7単語以上の英文で発表することができる。				
P 7 7	大介のスピーチにタイトルをつけよう。	大介のスピーチにタイトルをつけ、内容について8問以上答えることができる。				
P 7 8	関係代名詞(目的格)省略の用法を理解する。	より短く人や物を説明し、クイズに答えることができる。				
P 7 9	地球にやさしいエネルギー源について読み取る。	グループ内で地域の発電方法について発表することができる。				
まとめ発表	架空の便利グッズをPRする。	5文以上の英文で紹介文をまとめ、ケイリ先生に伝えることができる。				

Question Corner (文法や文の作り方でわかりにくい表現や調べても分からないことについて記述)

teacher's comment

P 7 4		
P 7 5		
P 7 6		
P 7 7		
P 7 8		
P 7 9		
まとめ発表		

Teacher's Evaluation on

S / A / B / C